

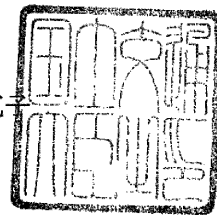
認 定 書

国住指第 4432 号
平成 14 年 5 月 30 日

東陶機器㈱

代表取締役社長 重淵 雅敏 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ[防火区画貫通部 60 分遮炎性能]の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

PS060FL-9426

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

ロックウール(55mm 以上)・ガラス繊維強化セメント充填／和風
便器／床

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

1. 構造名

ロックウール（55mm以上）・ガラス繊維強化
セメント充填／和風便器／床

2. 申請仕様の寸法

項 目	申 請 仕 様
開 口 部	長方形： 810mm×285mm、580mm×285mm
占 積 率 (開口面積に対する断面積 の総合計の割合)	—
貫通する壁の構造等	鉄筋コンクリート造り（厚さ 100mm）

3. 申請仕様の構成材料

項 目	申 請 仕 様
和風大便器耐火カバー	○ガラス繊維強化セメント又はガラス繊維強化アルミナセメント ○ロックウール ○無機質耐熱日地 詳細別紙 1 (P1)

4. 構造説明図

別紙 2 (P2～3)

5. 施工方法

別紙 3 (P4～5)

別紙 1

1. 使用材料の説明

No.	名 称	材 質
1	耐火カバー本体 ※	ガラス繊維強化セメント
2	耐火カバー付属(A) ※	
3	耐火カバー付属(B)	
4	本体部断熱材	ロックウール
5	付属部断熱材	
6	固定ビス	SUSXM7
7	パネ座金	SUS 305
8	平座金	SUS 304
9	目地材	無機質耐熱目地(7チ/ASボンド)

※耐火カバー本体には4ヶ所、耐火カバー付属(A)には2ヶ所に、ツバ付高ナット(M6, 材質; 軟鋼)を埋め込んでいる。

・ 構成材料の説明

(1) ガラス繊維強化セメント

・ 材料配合比率 (wt%) と材料規格

	材料配合比率 (wt%)		材 料 規 格
ガラス繊維 強化セメント	セメント	54 ± 10	JIS R5210
	耐火性骨材	31 ± 5	
	砂	11 ± 5	
	ガラス繊維	4 ± 1	耐アルカリガラス繊維 (チョップドストランド)

(2) 断熱材

・ 材料規格

	材 質	厚さ	密 度	材 料 規 格
本体部断熱材	ロックウール マット	55 mm	40 kg/m ³	JIS A9521
付属部断熱材				

構造の説明

TOTO耐火カバーは、耐火カバー本体、耐火カバー付属（A）、（B）、断熱材及びメジ材固定用ビスで、構成されている。

図1 耐火カバー構成図

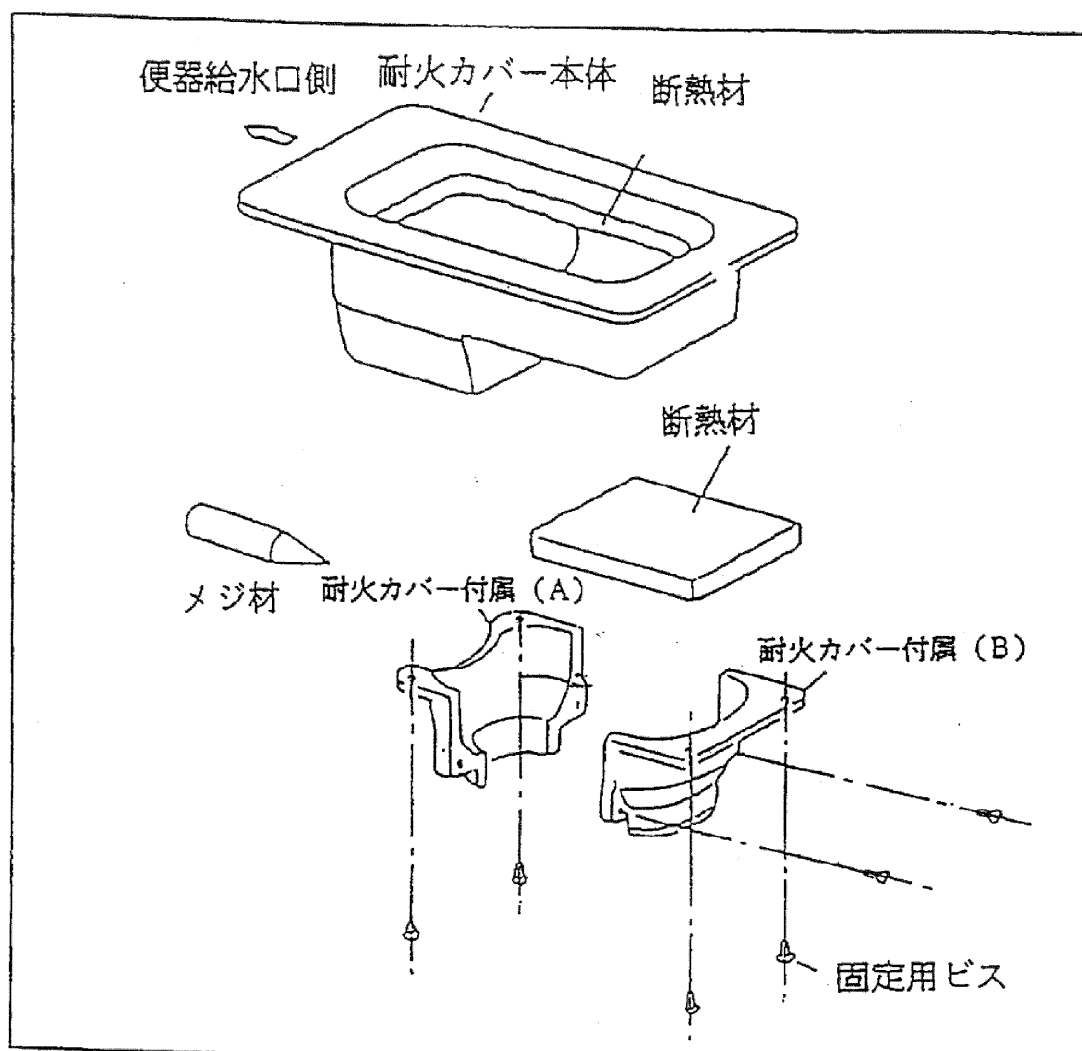


図2. 掃除口付タイプ耐火カバー構造図

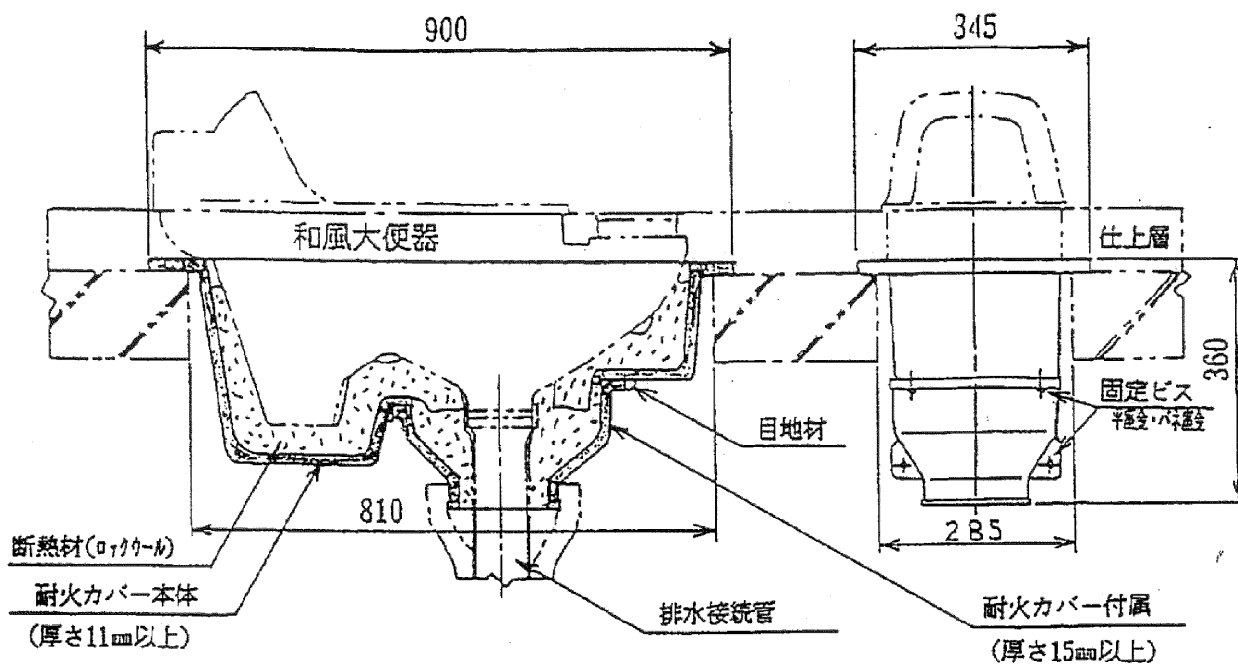
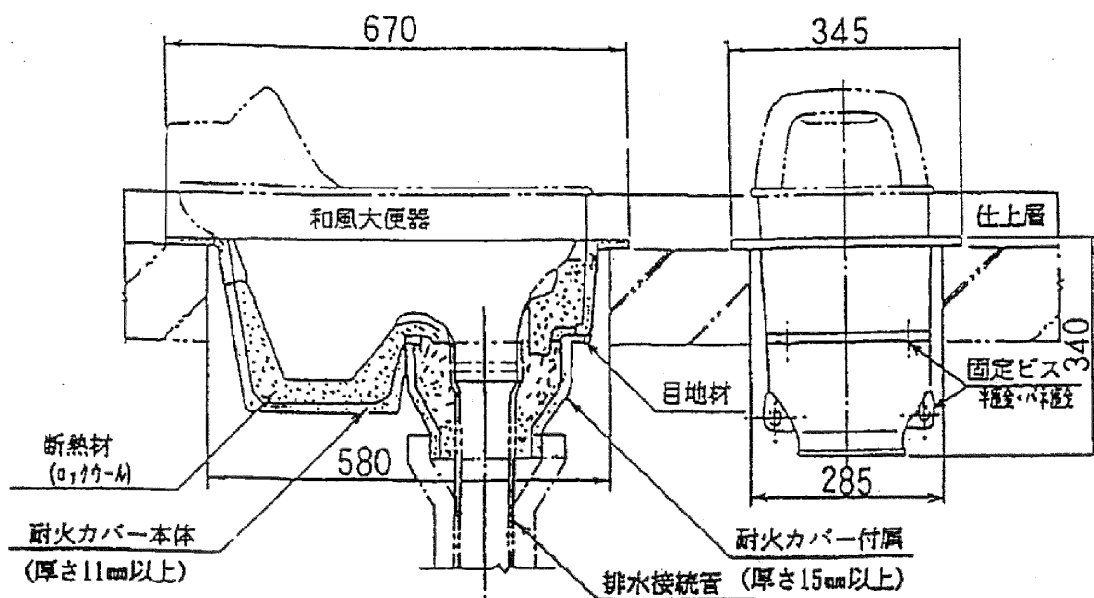


図3. 一般タイプ耐火カバー構造図



2 施工仕様

図4. 取付完了図

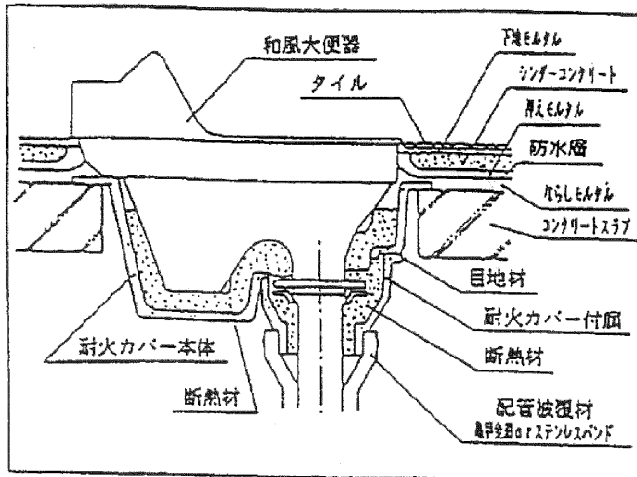


図5. 耐火カバー構成図

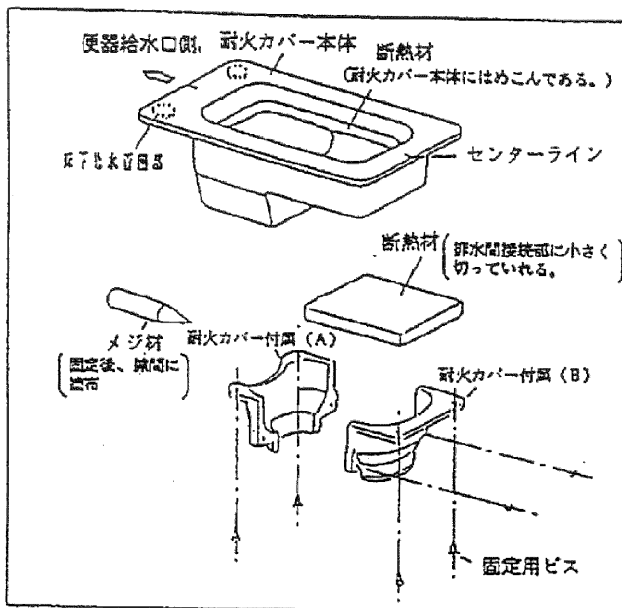
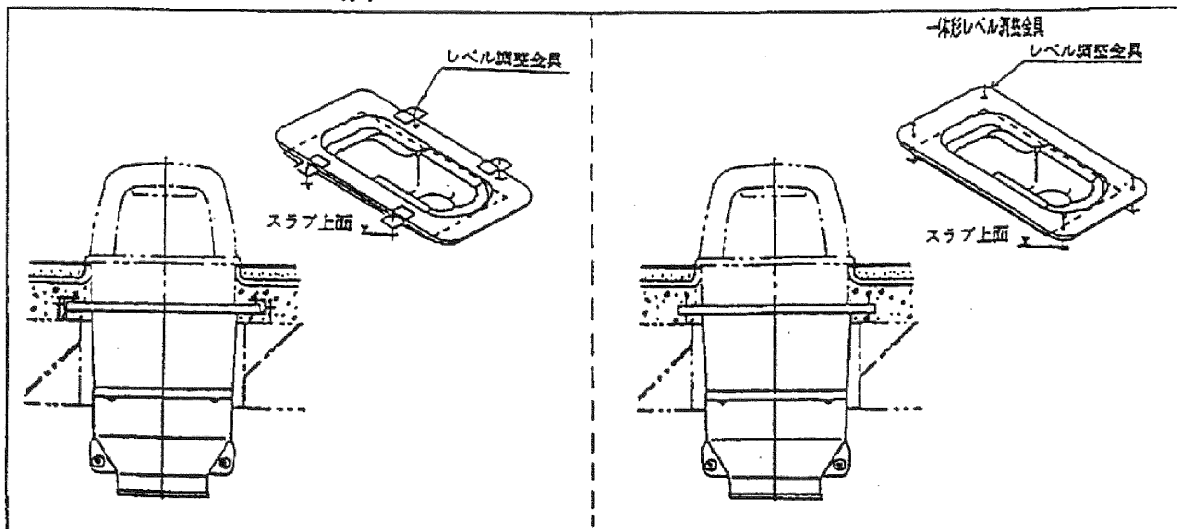


図6. レベル調整金具



取付方法

①箱入れ

大便器を取付ける位置にあらかじめ所定寸法の箱入れを行い、コンクリートスラブを打つ。

②耐火カバー本体のセット

耐火カバー本体をスラブ開口部に嵌め込み、芯合わせ及びレベル調整を行う。レベル調整及び上面仕上面までの調整のため、下記調整金具を使用してもよい。

③大便器のセット

大便器を耐火カバー本体に嵌め込み、芯合わせ及び仕上り床面と大便器縁下面のレベルを確認後、大便器の仮固定を行う。

④耐火カバー付属の取付

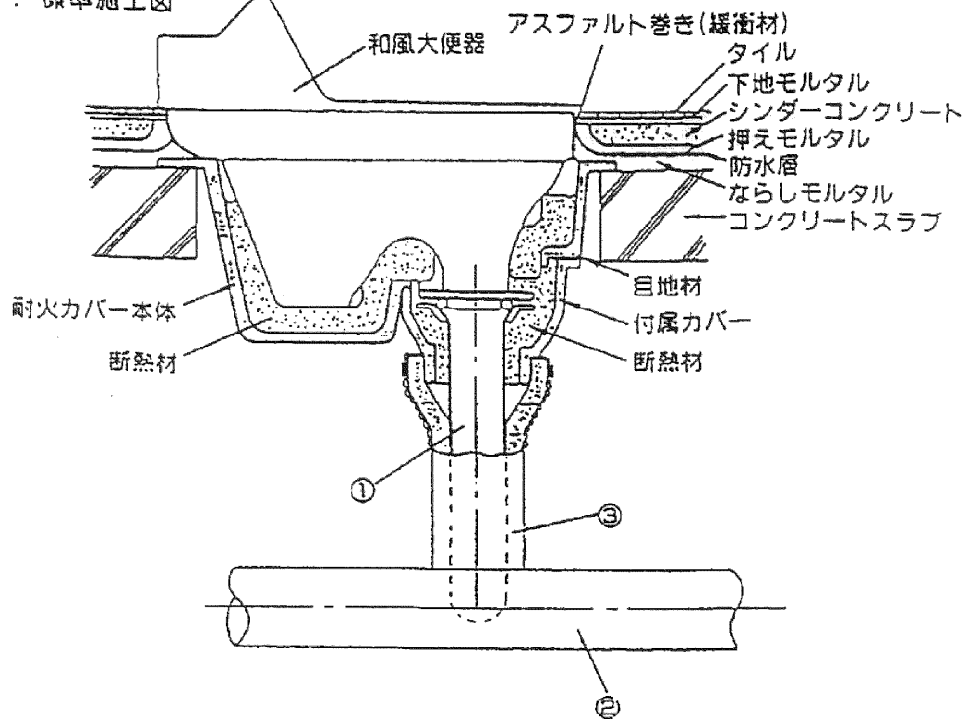
1. 大便器と排水管を接続後、耐火カバー付属(A)を耐火カバー本体にビス止メする。
2. 耐火カバー付属(A)と大便器及び排水管との隙間に断熱材を充填する。
3. 耐火カバー付属(B)内面に断熱材を置いて耐火カバー本体にビス止メする。
4. 耐火カバー付属(A)と(B)のビス止メを行う。
5. 全体のビス止メを本固定し、接合部の隙間に目地材を塗布する。

⑤床仕上げ

スラブにならしモルタルを打ち、防水施工の場合は、防水層を大便器のリム下まで巻きあげ、防水処理をする。防水層を押えモルタルで押え、シンダーコンクリート打ちをした後、タイルなどで仕上げをする。

4. 標準施工図

図7. 標準施工図



※排水配管は、下記組合せにて配管する。

	排水接続管 図中①	排水管本管 図中②	接続管被覆材 図中③
配管例 1	硬質塩ビ管	硬質塩ビ管	セラミックファイバー (厚さ25mm) + 亀甲金網 ($\phi 0.5 \times 10$ mm目)
配管例 2	硬質塩ビ管	二層管	
配管例 3	硬質塩ビ管	铸铁管	
配管例 4	鉛管	铸铁管	
配管例 5	軟質塩ビ管+硬質塩ビ管	硬質塩ビ管	
配管例 6	軟質塩ビ管+硬質塩ビ管	二層管	
配管例 7	軟質塩ビ管+硬質塩ビ管	铸铁管	
配管例 8	ゴム製接続管+硬質塩ビ管	硬質塩ビ管	
配管例 9	ゴム製接続管+硬質塩ビ管	二層管	
配管例 10	ゴム製接続管+硬質塩ビ管	铸铁管	
配管例 11	ゴム製接続管	铸铁管	
配管例 12	二層管	硬質塩ビ管	
配管例 13	二層管	二層管	
配管例 14	二層管	铸铁管	